

緑が丘

—「自分できめる」「みんなと決める」—
～今日も「学校が楽しかった」～



令和6年4月30日発行 三木市立緑が丘小学校

竹有上下節(竹に上下の節あり)

青葉若葉の好季節を迎えました。

タケノコは地上に芽をだしてから10日目(1旬)で竹になることから筍とも書くそうです。新学期が始まって1か月。子どもたちは、新しい学年、新しい先生、新しい仲間になじみ、1年生は1年生の6年生は6年生の顔になってきました。竹は折れにくく成長が早いことから「生命力・成長」の象徴ともされています。「竹の心」について調べると、竹が強いのは節があるから。節目ともいいますが、人も苦しみや悲しみが深いほど強くなるという意味だそうです。苦しみや悲しみだけでなく、楽しさややりがいも子どもたちの成長に大きな力となります。「竹有上下節」にもいろんな意味、解釈が加えられており、この時期の子どもたちの姿にも重なります。

さて25日(木)に1年生を迎える会を実施しました。2～5年生からは、それぞれの学年らしいプレゼントが送られ、会場は温かい雰囲気になりました。その中で6年生が「緑が丘小学校みんなのため



めのルール10～あたりまえだけどとても大切なこと～」をテーマに10グループに分かれ寸劇を通して全校生に大切なことを伝えてくれました。当日を迎えるまでには、各々2分以内の台本(準備物)、「私たちの面白さと先生の面白さは違います。」等々のやりとりを通して創り上げたそうです。当日、体育館の真ん中で、マイクなしでユーモアたっぷりに伝える素晴らしい姿が見られました。会場が笑い声いっぱいになりました。最後は37名の1年生の「ドキドキドン1年生」の歌声が体育館いっぱいに響きわたりました。この時の堂々とした1年生の顔、そして片づけまでしっかり終えた6年生の満足気な顔。この1年生を迎える会が、ひとりひとりにとって大きな節目になったことは間違いありません。

連休を明けると、運動会の学習が始まります。1日1日が節目になるであろう5月の学校生活。これからの成長が益々楽しみな子どもたちへの応援をよろしく願いいたします。(校長 佐野 順子)

【みんなのためのルール10】

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| ① 毎日 朝ごはんを食べよう | ⑥ ろうかは歩こう |
| ② 1日元気にすごそう | ⑦ 仲間はずれをしない |
| ③ 先生や友だちにあいさつをしよう | ⑧ 何かをもらったりお世話になったら「ありがとう」と言おう |
| ④ 宿題は 必ず 提出しよう | ⑨ 自分で出したゴミは自分で片づけよう |
| ⑤ 授業に集中しよう | ⑩ 夜は早く寝よう |

てれるぜ
かまきりりゅうじ

もちろん おれは
のはらの たいしょうだぜ
そうとも おれは
くさむらの えいゆうだぜ

しかしなあ
おれだって
あまったりたいときも
あるんだぜ
そんなときはなあ
おんぶしてほしそうな
かっこになっちゃってなあ
………
てれるぜ



くどうなおこ「のはらうた」より

※ルール? マナー? あたりまえ? ……大切なことです。自分できめてみんなと決めてみんなとつながりましょう